

中里小学校 学校だより

おおくす

令和7年9月3日

第8号

文責 大石泰文

学校教育目標：夢をもち、みんなと共に生きる子どもの育成～中里仲よし(共に学び、共に育つ)～

中里小学校の下に何が？

夏休み中、校舎改築に入る前の佐世保市文化財課による発掘調査が行われました。敷地内の複数箇所を掘り起こし、工事に入る前に遺跡の確認をするものです。

その調査で、400年から500年前の中国製の器などが出てきています。詳細は、今後の本調査で明らかになりますが、中里地区の歴史を考える「発見」がありましたので、先日の始業式で少しこのことを話したところでした。…当時の中里地区は、どのような様子だったのでしょうか？

さて、夏休みはあっという間に過ぎ去り、2学期が始まりました。校内から子どもたちの元気な声や挨拶が聞こえてきたり、笑顔で活動する姿を見たりすると、スムーズに新学期の生活に入れているのではないかと感じているところです。

2学期は最も期間が長くなります。じっくりと落ち着いて学習に取り組むことを大切にしながら、**運動会や各学年の行事**(例えば1年生は秋の遠足 2年生は町たんけん 3年生は音楽発表会 4年生はふるさと学習 5年生は保幼小交流 6年生は修学旅行など)を通して、**友達と関わり合いながら、その学年でしかできない経験を積んでほしい**と思います。

子どもたちが、行事等を通して今よりも更に大きく成長できる実り多き2学期になるように、全職員が一丸となって今学期の教育活動を進めてまいります。

保護者・地域の皆様、2学期もどうぞよろしくお願い致します。

老人会の皆様 ありがとうございます！



9月も元気いっぱい「あいさつ運動」からスタートしました！

お話ボッケの皆様ありがとうございます！



2学期1回目の読み語りは、1年生に入っていました。

熱中症に注意を

記録的な猛暑が続き、連日、熱中症警戒アラートが発表されています。2学期に入っても、この暑さはしばらく続き、熱中症対策に気を配る日々が続くそうです。「帽子をかぶること」「水分補給をすること」のほかに「朝食をきちんととること」も熱中症の予防につながります。

保護者の皆様には、水筒の準備や帽子の着用に加えて、「朝食をしっかりとること」に関しても子どもたちへのご配慮をお願い致します。

学力は着実に向上しています～令和7年度 学力調査の結果から～

4月に実施した全国学力・学習状況調査(6年国語・算数・理科)、長崎県学力調査(5年国語・算数)における本校の子ども達の状況について、お知らせ致します。

○は、定着が見られた問題、▲は課題となっている問題です。今後、良いところを伸ばしながら、課題につきましては改善に向けて取り組んでまいります。

<全国学力・学習状況調査(6年)国語・算数・理科>

・国語は全国平均正答率を3ポイント以上大きく上回り、算数は全国平均正答率を2ポイント程度若干下回り、理科は全国平均正答率と同程度(0.1ポイント差)でした。総合的には、全国平均正答率を上回る結果でした。



国語

- 「事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること」
- ▲「目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けること」

算数

- 「角の大きさについて理解すること」
- ▲「簡単な二次元の表から、条件に合った項目を選ぶこと」

理科

- 「ヘチマの花のつくりや受粉についての知識が身についている」
- ▲「電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が身についている」

<長崎県学力調査(5年)国語・算数>

・国語と算数ともに、1ポイントほど長崎県平均正答率を下回りました。国語は「書くこと」、算数は「図形」の領域に少し課題が見られましたので、重点的に指導を行ってまいります。



国語

- 「相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら話すこと」
- ▲「文の中における主語と述語の関係などに注意して、文を正しく書くこと」

算数

- 「場面から数量の関係を捉えて乗法の式に表し、小数の乗法の計算をすること」
- ▲「台形の意味や性質について理解すること」

全国学力・学習状況調査の結果とこれまでの調査結果を分析してみると、6年生が4年生の時には主語と述語の関係についての理解が低く、「読むこと」に課題がみられました。しかし、そこからの学習の積み重ねにより**叙述を基に文章を捉える力が身につけていることが今回はっきりと分かりました**。また、算数においては、「数と計算」領域における伸びが見られました。算数検定をはじめ基礎基本の徹底によって**計算力が高まっています**。

質問紙調査の「**自分には、よいところがあると思いますか**」という質問には**9割近い子どもが肯定的な回答をし、全国平均を2ポイント以上上回りました**。大変素晴らしい結果だと思います。ただ、「国語や算数の学習が好きですか」という質問には半数ほどの子どもしか肯定的な回答をしておらず、全国平均を5ポイントほど下回る結果となっています。

今回、6年生の着実な伸びが結果として現れた調査結果でしたが、今後は、中里小の子どもたちの学習意欲を高め、学校全体に「中里仲良し」の言葉通り支持的な風土を創りながら子どもたちに力を付けていきたいと考えています。